

H29. 8. 24 東淀川区区政会議 第2回魅力あるまちをつくろう！部会 学習会 議事概要 ※枠内は委員・議員意見、枠外は区役所職員

日時場所 平成 29 年 8 月 24 日(木)午後 7 時から午後 9 時。東淀川区役所 3 階 304 会議室
出席者 魅力あるまちをつくろう！部会委員 6 名、他部会委員 1 名、府議會議員 1 名

議題 1：平成30年度運営方針に向けて (地域活動や担い手について)

- 地域保健福祉計画も含め、将来の少子高齢化に対応したプロジェクトやビジョンにすべき。住民以外の担い手や事業スケールなど、今までの延長線上ではなく見直して考えるべき
- 市政改革プラン2.0(区政編)の区の取り組みの方向性は。
- 地域では、活動すればするほど費用負担や精神的ストレスになっている。少しでも負担を減らす方向で考えていただきたい。
- PTAは学校内の取り組みを把握できる。PTAが各団体が行っている活動の横のつながりをつくっていけないか。若い担い手が減ったというのが学校の保護者はたくさんいる。
- PTAのOBが地域に入り、他の団体活動とPTAをつなげてくれているようになれば連携できるが、連携できる方がいなくなると情報連絡も来なくなる。
- 柔軟に中堅ポストに若い担い手を入れて、活躍していることを情報発信する。
- 地域の活動以外で新しい活動・新しい魅力づくりをしてくれている団体（ひがよどまつりなど）と地域がもっと連携することも必要。活動を地域で周知するなどできる。地域側でも新たな取り組みの立上げや継続の参考にさせてもらえれば。

- ・ 市政改革プラン2.0（区政編）の区での取り組み内容は現在検討しているところ。
- ・ 地域の収入確保について、CB・SBの体制づくりをしているところ。淀川区で区長が呼びかけ実施している古紙回収事業なども価格の安定や体制、税金問題（赤字でも収入があれば年間7万円）など課題がある。成功事例をもう少し研究してしっかりとお伝えしていきたい。（議員より）地域活動を協力し合っていていただけたら。地域力を上げつつ他の地活協間でも連携していけたらいい。中学校区で3地域が連携している催しは、たくさんの方が来て盛り上がっていた。

(情報発信について)

- 新しい取り組みを始めるときに後ろ盾がほしい。区役所が応援していますなど言えないか。
- 地域活動について職員の方もFBで発信してくれているが、直前か当日か直後。一週間前にお知らせするだけでも違うのでは。
- 区のHPでは地域活動についてかなり探さないとわからない。地域まつりすら載ってない。
- 地域での情報発信は難しい。HPをつくり、アドレスを入れたチラシも配って周知したが見てもらえていない。発行している広報紙も知られていない。FBには抵抗のある人もいる。
- 小学校のHPに地域活動協議会HPのリンクをしてもらえれば保護者は見ると思う。

- ・ 区の後援名義申請できる。様式HPにもある。担当課で審査あるが通れば後援・協賛できる。
- ・ 区HPに地活協ページあるがわかりづらい。見せ方を工夫し入口がわかりやすくしたい。地域のイベント情報発信は、たくさん来てもらっては困るものもあり区役所から一概にできない。地域からの情報発信をしてもらい、区HPからわかりやすく誘導したい。